

令和3年1月

お客さま各位

## 信用金庫連携 飲食店応援プロジェクトへの参加について ～『テイクアウト支援サイト』活用による情報発信～

昨年発出された1回目の緊急事態宣言以降、外出自粛や営業時間短縮等の影響で地域の飲食店は厳しい経営環境に置かれておりました。さらに、本年1月7日には2回目の緊急事態宣言が発出されたことで、今まさに地域の飲食店は事業存続の危機に瀕している状況にあります。

こうした厳しい経営環境にある地域の飲食店を支援するため、都内の信用金庫が協力して、テイクアウトやデリバリーなどに対応している飲食店を掲載する『テイクアウト支援サイト』を活用した情報発信を積極的に推進していくこととなりました。

この取組みには都内の多くの信用金庫が参加を表明しておりますが、当金庫と城南信用金庫が他の信用金庫に先駆けて、二次元コード入りポスターやステッカーを営業店等に貼付し、地域の皆さまに周知する活動を開始いたします。

なお、飲食店は当金庫を通じて「テイクアウト支援サイト」に“無料”で登録することが可能となっております。また、「テイクアウト支援サイト」の地図上には店舗の一覧が表示され、エリアやカテゴリー別の検索も簡単にできるなど、一般のお客さまにとっても使いやすいサイトとなっておりますので、ぜひご活用ください。



(左から、城南信用金庫理事長 川本恭治、当金庫理事長 土屋武司、足立区商店街振興組合連合会理事長 山崎健、千住本町商店街振興組合連合理事長 鈴木健嗣) (敬称略)

なお、当金庫と東京都写真館協会足立支部様がやっている「あだち★元気つながるプロジェクト」につきましても、今後足立区等と連携し、区内で頑張る飲食店にスポットを当てたポスターを順次作成、掲示していく予定です。引き続きあたたかい応援をお願いいたします。また、さらに今後、東京都写真館協会様と城南信用金庫間でも同様の取組を検討しており、当金庫からスタートした『元気つながるプロジェクト』を他の都内信用金庫にも広げていきたいと考えております。